(様式2)

令和 6 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

E		
事業所番号	1590102008	
法人名	社会福祉法人かえつ福祉会	
事業所名	グループホームあがうら和(2ユニット共通)	
所在地	新潟県新潟市秋葉区東金沢1674番地5	
自己評価作成日	令和6年5月6日	評価結果市町村受理日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先 https://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590102008-00&ServiceCd=320&Type=search

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会	
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2	
訪問調査日	令和6年6月26日	

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームあがうら和(なごみ)は令和2年4月1日に開設しました。協力施設である特別養護老人ホームあがうら、協力病院である下越病院が徒歩5分圏内にあります。グループホームの南側には阿賀小学校があり、春には校庭の桜がきれいに咲きます。子供たちの元気な姿をみることもできます。また、東側には新津鉄道資料館の鉄道車両が見えます。木造平屋建ての建物でフロアからウッドデッキへ出ると畑や庭があります。開放的なウッドデッキにはイスやテーブルがあり、天気の良い日は日向ぼっこや外での食事やお茶を楽しむことができます。ご家族様との情報共有の1つの手段として入居者様の様子をまとめたお手紙を毎月作成しています。運営推進会議には入居者様にも参加していただき、ホームでの生活で感じていることをお話ししていただいています。入居者様の要望を聞きながら、毎月の行事を実施しています。また、協力施設の特別養護老人ホームと合同で職員研修も実施しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

〇共に本人を支えていく関係継続

グループホームあがうら和(なごみ)の事業所周辺には、小学校・中学校や総合病院、系列法人の特別養護老人ホーム、ケアセンターや保育園など点在しており、静かな環境に恵まれ、広く明るく清潔な事業所である。毎月発行のユニット便りや、3ヶ月毎に発行している「なごみ新聞」などで入居者の生き生きした様子を写真で伝えている。運営推進会議を2ヶ月ごとに開催し、事前に議題や内容を伝え、利用者や家族からも毎回大勢参加して貰い、いろんな意見や要望を伺い、共に本人を支えていく関係を築いている。職員は、チャレンジシートに運営理念に基づいて自己目標を立案し管理者と面談しながら振り替えるなど、職員育成に力を入れている。家族からも毎回の受診外出で自宅や周辺ドライブや買い物、食事など、今までの関係を継続出来るように支援している。利用者と家族、事業所が地域とつながりながら共に本人を支えていく関係を築いている。

事業所は、開設当時からコロナ禍にあり、色々な面で自粛をせざるを得ない状況でった。その中にあっても日常の入居者同士の会話や職員との会話から聞き取った想いを大切に楽しい時間を過ごしてもらえるよう支援に努めている。日頃の様子など細目に報告し、家族とコミュニケーションを大切にしている。家族の協力得ながらも受診後には、外食や自宅へと外出の機会となっている。また、日常会話の中で得た思いを大切に近隣の街並みを見にドライブに出かける。お寿司を事前に好みのネタを聞き、屋台風に提供するなど、職員間の良好なチームワークで利用者の楽しみある生活を支援している。